

## 安心して住み続けられる西京区に

● 昨年3月、新林センターのAコープ閉店の報。「お店がなくなったら困る」という声を聞き、買い物に困る人がないように行政や事業者に対策を求めました。2週間後、新店舗が開店。買い物はくらしに欠かせません。商店振興にも力を入れます。



● 阪急洛西口～桂駅間プロジェクトで高架下に賑わいをと市は進めていますが、近隣の住民の願いは静かな環境です。住民の納得が得られないものは設置するなど私は求めています。



## 敬老乗車証は応能負担で

「乗る度に負担なんて困る」「敬老乗車証があるから病院や買い物に行ける…命綱だ」「民間バスにも使えるように」の声は切実。高齢者が元気に外出できることは現役世代も望むことです。応益負担Noと頑張ります。また「西京区内で一日乗車券が使えるように」「バスの増便」など交通の充実へ力を尽くします。



## 子どもの貧困なくす



お金の心配せず病院に行けて、どの子ども栄養バランスのよい食事が食べられる保障は直ちにすべきことです。高い学費や高額奨学金返済は、世代を超えた大問題。「子どもの医療費を通院も無料に」「全員制の温かい中学校給食の一刻も早い実現を」「学費引下げ、給付制の奨学金を」と頑張ります。

## ゴミ袋代値下げを



「ゴミ袋代が高い。値下げして」「ゴミ袋代の収入で展望台?!とんでもない」と市民から請願が出されました。ゴミ袋代を値下げしたらゴミが増えると京都市は言ってきましたが、値下げした自治体の実態から「値下げでゴミが増える」という根拠は示されませんでした。ゴミ減量は市民を信頼し市民と協力して進めるべきです。ゴミ袋の値下げを引き続き求めます。

# 憲法を生きのち・くらしを守る政治へ

日本共産党  
京都市会議員

# 河合ようこ

です

お元気ですか。日頃のご支援、ありがとうございます。

憲法違反の安保法制に続き、共謀罪法も強行され、戦争できる国への動きが強まっています。一方、核兵器禁止条約が採択される等、うれしい事もあります。いのちやくらし・福祉を守れの願いが前に進むように、今年も皆さんと一緒に声を上げ続けます。



## 皆さんと一緒に実現



昨年3月に阪急嵐山線3駅のバリアフリー化が実現



松尾大社駅前バス停に上屋が設置されました



上里新大垣橋の白線が引かれました



旧保健センター前：急こう配の鉄板がなだらかな歩道に



桂坂あかしや公園前  
昨年2月、車いす利用者と調査し急こう配の歩道の改善を要望。公園入り口と歩道がなだらかに

